



公益財団法人かめのり財団 主催  
「ベトナムで活動している日本 NGO の運営の実態と  
今後の活動に必要な人材育成等に関する委託調査」  
最終報告会のご案内

ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、弊財団では4月に「ベトナムで活動している日本 NGO の運営の実態と今後の活動に必要な人材育成等に関する委託調査」についての最終報告会を実施いたします。

これまで弊財団では、日本とアジア・オセアニアの若い世代の交流とその懸け橋となる人材育成を通じて、内外の青少年の友好関係と相互理解の推進に寄与することを目的に、青少年の留学への奨学支援、青少年と教師の交流ならびに、言語教育支援、国際交流・国際相互理解及び人材育成を支えるための基盤支援を重ねてまいりました。

しかし、若者の絶対数の減少および若者の海外への関心の低下といった社会の変容に伴い、これまでの青少年交流事業や国際交流事業助成の見直しの必要性が高まっています。弊財団でも新型コロナウイルス感染症の拡大以降は「緊急支援プロジェクト助成」を立ち上げ、緊急度の高い活動への助成も行ってまいりましたが、採択となった多くの事業の活動拠点が海外にあるため、コロナによる日本人職員の渡航が困難となりました。

これらのことから日本人が現地へ赴くだけでなく、今後は現地における人材を育てていく人材育成が今後は重要になっていくという認識のもと、東南アジア諸国における人材育成の支援活動の基盤整備や、その担い手となる人材育成について検討するため、まずは弊財団の事業の中で関わりの多いベトナムでの NGO における人材育成に関する調査を、2021年度に1年間をかけて行うこととしました。

この度の最終報告会では、日本の国際協力 NGO を主とする日本人・ベトナム人スタッフへのインタビュー調査などの結果を踏まえ、以下の3つの視点から議論・検討する機会としたいと考えます。

- (1) ベトナムで活動する NGO の職員の視点
- (2) ベトナムで活動する日本の国際協力 NGO の視点
- (3) ベトナムで活動する人々・団体への協力・参加の在り方という視点

ご多忙とは存じますが、ぜひご参加を賜りたくご案内申し上げます。参加方法や登壇者の詳細につきましては、別紙をご覧ください。当日のご参加が難しい場合は、後日セミナーの採録記事を弊財団ホームページに掲載する予定ですので、ご高覧いただければ幸甚に存じます。

末筆ながら、皆様のますますのご健勝をお祈り申し上げますとともに、感染症流行の一日も早い収束を心よりお祈りいたします。

公益財団法人かめのり財団  
理事長 木村 晋介

主 催： 公益財団法人 かめのり財団  
調査実施機関・運営協力： 特定非営利活動法人 国際協力 NGO センター (JANIC)  
広報協力： 有限会社エコネットワークス <https://www.econetworks.jp/>  
お問合せ： 公益財団法人かめのり財団 <https://www.kamenori.jp/>  
電話 03-3234-1694 E-mail [info@kamenori.jp](mailto:info@kamenori.jp)

## 最終報告会・概要

---

### タイトル「ベトナムで活動する NGO における人材育成と課題」

～新興国における NGO の活動と担い手の「これまで」と「これから」を考える～

**日時：**2022 年 4 月 27 日（水）16:00～18:30

**内容：**調査全体のご報告（JANIC 角田和広氏）

国際協力 NGO という視点からのご報告①（BAJ 新石正治氏）

国際協力 NGO という視点からのご報告②（FIDR 小山直行氏）

ご登壇者全員によるラウンドテーブル

「新興国での国際協力活動に求められる進化」

**開催方法：**Zoom を利用したオンライン開催

**お申込み：**事前にお申込みをお願いいたします。

[こちら](#)からお申込みフォームへアクセスしてください。

ご所属団体・お名前・メールアドレスを入力いただきます。

**締め切り** 4 月 25 日（月）

\* 開催日が近づきましたら、Zoom 視聴用の URL をご連絡差し上げます。

**参加費：**無料（登壇者の所属団体へのご寄付は歓迎いたします）

**その他：**後日、各回の抄録や資料を、当財団のウェブサイトに掲載予定です。

## ご登壇者

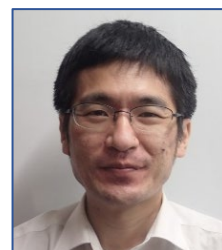
---

### 新石 正治 氏

#### 特定非営利活動法人ブリッジ エーシア ジャパン（BAJ）事務局長

ブリッジ エーシア ジャパン（BAJ）事務局長。ベトナム食品等の輸入会社に勤務後、2010 年より BAJ に入職。本部経理担当、東北復興支援事業担当を経て、2013 年からミャンマー生活用水事業担当として現地駐在。2015 年帰国して事務局長補佐。2017 年より現職。

ブリッジ エーシア ジャパン：<https://www.baj-npo.org/>



### 小山 直行 氏

#### 公益財団法人国際開発救援財団（FIDR）支援事業部長

日本の大学を卒業後、米国の大学院に留学。帰国後 FIDR に入職。カンボジア事務所長を計 7 年間務めたほか、国内外での緊急支援活動に携わり、2013 年より本部事務局にて支援事業部長としてベトナムを含む海外事業および緊急支援の統括を担っている。

国際開発救援財団（FIDR）<http://www.fidr.or.jp/> Facebook：<http://www.fidr.or.jp/>

Twitter：<https://twitter.com/fidrjapan> Instagram：[https://www.instagram.com/fidr\\_official/](https://www.instagram.com/fidr_official/)



## 筒井 哲朗 氏

### 一般社団法人シェア・ザ・プラネット 代表理事

1986年からの2年間、青年海外協力隊としてバングラデシュへ。1989年に帰国し配合飼料メーカーで勤務を始める。1994年から特定非営利活動法人シャプラニール＝市民による海外協力の会に勤務。2014年に一般社団法人シェア・ザ・プラネット設立、代表理事を務めるとともに、特定非営利活動法人埼玉 NGO ネットワーク副代表理事も務める。

シェア・ザ・プラネット：<http://sharetheplanet.jp/>



## 若林 秀樹 氏

### 特定非営利活動法人国際協力 NGO センター (JANIC) 常務理事/事務局長

他の現職：アジア開発連盟 (ADA: Asia Development Alliance) 議長、国連グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン理事、國學院大學法学部兼任講師他。これまでヤマハ (株) 社員、労組役員、在米日本大使館一等書記官 (ODA、日米協力担当)、比例区選出の民主党参議院議員として「次の内閣」経済産業大臣等を歴任。米戦略国際問題研究所 (CSIS) 客員研究員、(公社) アムネスティ日本事務局長などを経て現職。

国際協力 NGO センター (JANIC)：<http://www.janic.org>



## 角田 和広 氏

### 特定非営利活動法人 国際協力 NGO センター (JANIC)

#### アドボカシー・コーディネーター

明治大学政治経済学部助手、在スーダン日本大使館政治経済班専門調査員、外務省大臣官房総務課外交史料館外務事務官、愛知県豊根村教育委員会生涯学習担当職員などを歴任。2020年より現職。自治体連携部門の所属を経てアドボカシー／シンクタンク・チームの一員に。明治大学大学院政治経済学研究科政治学専攻博士後期課程修了 (政治学博士)。



## モデレーター：川北 秀人 氏

### IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表者

1964年大阪生まれ。87年に京都大学卒業後、(株)リクルートに入社。国際採用・広報・営業支援などを担当し、91年に退職。その後、国際青年交流 NGO の代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年に IIHOE 設立。NPO や社会責任志向の企業のマネジメント、市民・事業者・行政などが総力を挙げて地域を守り抜く協働・総働の基盤づくり、企業のみならず、NPO や自治体における社会責任 (CSR・NSR・LGSR) への取り組み推進を支援している。

IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所]：<https://blog.canpan.info/iihoe/>



公益財団法人かめのり財団主催  
「ベトナムで活動している日本 NGO の運営の実態と  
今後の活動に必要な人材育成等に関する委託調査」  
最終報告会